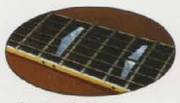
SG

傑作SG-2000の血統をひく
ロングサスティンの効いたFAT SOUND
至高のソリッドハンバッキング
SGシリーズ

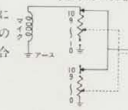


オーバーバインディングフレット
フレットを有効長いっぱいに延長し弦落ちを防止。チョーキングやビブラートはより確実。(SG全機種)

オープンハンバッキングピックアップ
音量感あふれる、甘く艶やかなサウンドが身上のGシリーズマイク。3点支持方式で高さ・角度の調整も容易。(SG全機種)

ワンピース構造
ボディを本体より完全削り出し。弦振動は理想的なループを描いてロスなくボディへ伝わり、ロングサスティンが保証される。(SG-2000)

Tクロスメープル
メープルとマホガニーがT字型にかみ合うボディ構造。音源としてのお互いの長所をフルに引き出し合う。(SG-2000)



ダイレクトサーキット
Tone、Vol.とも10(フル)にセット。高域は限りなくクリーン&ストレート、鮮やかに立ちあがるブライティスト サウンド。(SG-1000)

バイサウンドシステム
Toneつまみを押せばハンバッキングピックアップから、シングルボビンの音が。(SG-1000,700)

ダイキャストブリッジ
ボディに直接アッセンブリされた剛性の高い仕様。弦高調整、オクターブ調整もひと回り大きくベストチューニングを約束。SG-2000はサスティンプレートつき。

SG-2000

Tクロス・メープル採用のワンピース構造
サスティンプレートをもつ
ヘヴィデューティなダイキャストブリッジ
サウンド・ルックス・演奏性は
極限でバランスされ、世界のアーティストの指名を受けるスーパーギター
マイク=ハンバッキングG-I×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル+マホガニー
指板=エボニー/胴・枠=ワンピース構造
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.5kg/¥150,000

SG-1000

バイサウンドシステムに加え
ダイレクトサーキットも内蔵
SG特有の厚くヘヴなサウンドを基調に
無限ともいえるサウンドバリエーション
ライブでの機動力が素晴らしい
オールマイティモデル
マイク=ハンバッキングG-I×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル+マホガニー
指板=エボニー/胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.4kg/¥100,000

SG-700

ハイポジションでの動きもスムーズな
オリジナルダブルカッタウェイ
メープル+マホガニー・ボディと
マホガニーネックのベストマッチング
さらには抜群のライブ特性を発揮する
驚異のバイサウンドシステム内蔵
マイク=ハンバッキングG-III×2
胴=メープル+マホガニー
枠=マホガニー/指板=ローズ
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=H1060/重量=4.4kg
¥70,000

SG-500

ラミネート削り出しボディ+セットネック
高性能オープンハンバッキングは
分厚くヘヴなサウンドを
プレゼンスよくカムアウト
エモーショナルなサウンドをめざす
本物指向のロック派にふさわしい1本
マイク=ハンバッキングG-III×2
胴=メープル+アガチス
枠=マホガニー/指板=ローズ
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=H1060/重量=4.4kg
¥50,000

Q:ピックアップでも音色が変わるというけど? A:事実変わる。けれども本当に音色を決めるのはボディやネックの材質・構造だ。エレキもボーカルも対比させてみるとよくわかる。ピックアップはボーカルマイクに相当し、どんな特性の違うボーカルマイクを使っても歌の声かすぐわかるように、ピックアップもエレキ本来の"声"までは変えられない。

SL

フリーチョイスの22本
ロックフリークの鼓動をドライブさせる
ソリッドギターの原点
SLシリーズ

SL-1200

クラフツマンのスピリッツが息づく
選びぬかれた素材
細部にまでわたる丹念なつくり
深みのあるディストーションを武器に
鮮烈なステージバトルを演出する
SLシリーズの最高級器
マイク=ハンバッキングL-I×2
胴=メープル+マホガニー
枠=マホガニー/指板=エボニー
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.3kg/¥120,000

SL-1000

ブラックボディを引き締める
ゴールドプレートのピックアップ
チョーキング、ビブラートも自在に
エボニー指板がハイテクニックを
極限にまでブロウアップする
ロックフリーク直撃のプロ感覚
マイク=ハンバッキングL-I×2
胴=メープル+マホガニー
枠=マホガニー/指板=エボニー
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.3kg/¥100,000

SL-800S

プロの多面的なニーズをカバーする
驚異のバイサウンドシステムが内蔵され
サウンドはパワフル&カラフル
通好みのボディカラー、入念な仕上げが
ギタリストの心を満たす
完熟のクオリティバランス
マイク=ハンバッキングL-V×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル/指板=ストライプドエボニー
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=H1060/重量=4.3kg
¥80,000

SL-800

メープルトップ・メープルネックの
ベストコンビネーション
サウンドと演奏性を高水準で調和させ
ハードロッカーの要求に
ヘヴィメタルなサウンドで応える
完成度の高さを誇る1本
マイク=ハンバッキングL-II×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル/指板=ローズ
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.3kg/¥80,000

Q:ラミネートボディとは? A:トップバックに違う材を使った貼り合わせボディのこと。音色的にハンバッキングピックアップには不可欠の構造だ。トップ材は固い木で音にパリをつけ、バック材は柔らかい木で音に深みを出すのが原則。ちなみに固い木の事例にするとバルサの薄い板、柔らかい木では、ウバインの標準材の音になってしまう。